

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県松田警察署協議会
日 時	令和3年7月16日（金）午後2時から午後4時まで
場 所	神奈川県松田警察署
出席者	警察署協議会側 会長以下9人 警察署側 警察署長以下9人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	<p>「特殊詐欺の犯人検挙と被害防止対策について」の答申に対する取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 検挙率の向上 <p>令和2年9月に発生したキャッシュカード手交付型の特殊詐欺事件について、11月に他人のカードを使用してATMから現金を引き出した窃盗犯人を逮捕、12月キャッシュカードを騙し取った詐欺犯人として再逮捕した。今年も、昨年に引き続き特殊詐欺検挙対策プロジェクトチームを立ち上げて対策を推進する。</p> 2 青パトを利用した広報警戒活動の推進 <p>管内には39台の青パトが登録され、登校時の見守り活動等を中心に活動しており、適時特殊詐欺に対する注意喚起の広報を依頼した。</p> 3 防災無線を活用した情報発信活動 <p>管内において特殊詐欺グループによるアポ電が入ったことを認知した際には、これまで以上に早く1市5町に対し防災無線を使った広報の実施依頼を行った。</p> <p>また、各市町においては警察から防災無線による広報の依頼が入ると市町で構築しているSNSやメールでの情報発信を同時に行うことを申し合わせた。</p> 4 犯罪手口に関する情報発信活動の推進 <p>保険会社の外交員による防犯チラシの配布等について協定を締結し、情報発信活動を推進した。</p> <p>ケーブルテレビ、当署のホームページ、交番だより等各種の広報媒体を活用した情報発信活動を継続推進した。</p> 5 迷惑電話防止機器の普及活動の推進 <p>警察本部から当署に配分された迷惑電話防止機器を貸し出した。</p> <p>本年における市町の補助金助成制度は実現していないが、引き続き行政に対する働き掛けを行った。</p> 6 高齢者に対する巡回連絡・交番だよりの発行 <p>管内における高齢者に対しては、巡回連絡などを活用し、高齢者の視線に立ち分かりやすく面接、防犯指導を行い、引き続き防犯チラシ等も活用した巡回連絡を実施した。</p> <p>また、特殊詐欺の手口等を掲載した各交番・駐在所の交番だよりを発行した。</p> 7 防犯講話の推進 <p>コロナ禍において地域の各種イベント、会合等が中止や延期となっているが、当署においても三密を避ける工夫をして実施した。</p>

諮問

令和3年の運営指針「安全で安心して暮らせる地域社会の実現～新型コロナウイルス感染症がもたらす社会の変化に適応し、県民の期待と信頼に応える力強い警察活動の展開」に向けた各種施策について

答申

各委員からいろいろな意見が出ましたが、現在松田警察署で取り組んでいることばかりでした。松田警察署で現在行っている取組をそのまま推進してください。

特に情報発信について、SNSやメールについては、登録をしているもののみ得られる情報なので、登録者以外にも情報が伝わる防災無線で行えば、現在の情報が早く伝わると思います。

また、防犯講話等の提案を警察側から積極的に各種団体に行う事も大切だと思います。

業務説明

前四半期（令和3年4月から6月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和3年7月から9月まで）の業務推進重点について説明した。